



学校だより

令和4年1月21日(金)

大分市立賀来小中学校

校長 生野京子

NO24



Well-being 幸せに生きる

3学期始業式で

3学期の始業式にはよりよく生きるためには4つのキーワードがあるとお話しました。「Let's try」「Thank you」「Take it easy」「Like you」です。いろいろなことに挑戦し、ありがとうという言葉で友だちや周囲とつながり、問題は何とか解決できるというポジティブな考えを持ち、自分らしく生きていくことが大切だということです。一年の締めくくりにあたって、一人一人が目標をもって、過ごしてほしいと思います。

3学期始業式の児童生徒代表の言葉です。

「二学期がんばったことと3学期頑張りたいこと」 4年3組 今井 陽介 さん

ぼくが2学期がんばったことは2つあります。1つ目は持ちゆう走です。1位を目指して最後まで走りぬくことをがんばりました。結果は3位だったけれど、自分の走るペースを作って次は1位を目指して、ベストを尽くしたいです。2つ目はクラスのみんなど1つの目標に向かって協力したことです。例えば分からない所があって困っている人がいたら、自分ができているから終わりではなく、みんなができるまで教え合いました。また、自分にはない友だちの良さを認めてまねをしてきました。そのおかげで自分とは違う考えの相手を認めて、みんなで頑張りたいと思う自分になりました。三学期も続けていきたいです。三学期頑張りたいことは委員会です。ぼくの委員会は文化委員会です。文化委員会は東校舎の一週間の行事をみんなが分かるように行事黒板の書きかえなどを行っています。前期リーダーとして最後までやりぬき、たよられる人になっていきたいです。

「努力の積み重ね 3学期の決意」 9年 田尻 凜 さん

強い意志と努力の積み重ねが必要だったと遅れて気づきました。これまでも、気づけるチャンスがあったのに目を向けていませんでした。今、9年生がどんな気持ちで学校にきているのかは私にはわかりません。でも、これからは授業中や休み時間など学校という場でクラスの空気が乱れたり、受験に対する意識が薄れたり全員の気持ちが緩むことは絶対にあってはならないと思っています。そのために自分から改善していき、自分から変えていこうと思います。だから、9年生だけでなく、今これを見ているすべての人が自分の改善できていないところを今変えてください。私は志望校に合格したいので、9年生全員で頑張りたいと思っています。だから、9年生のみんなに変わってほしいです。私のこの気持ちはみんなに届いてないかもしれませんが、少しでも受験に対する意識を高めてほしいと思っています。自分の改善するところをしっかりと変えることが私の3学期の目標です。9年生みんなで自分の志望校に合格できるよう一人一人が自分を変えていきましょう。

☆ 4年生の今井さんは東校舎の最上級生として、9年生の田尻さんは賀来小中学校の最上級生としての自覚がよくわかる新年の決意でした。リモートで発表するのは相手の表情が分からないので難しいのですが、2人とも立派に自分の思いを伝えることができました。